



社会福祉協議会とは

◎社会福祉の「社」と協議会の「協」で「社協：シャキヨー」とよばれています。

豊見城市社会福祉協議会
事務局長 大城 稔

◇社会福祉協議会のあらし

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、全国、都道府県段階に誕生し、ほどなく市区町村にも社協(社会福祉協議会)ができました。

社会福祉協議会の構成

市町村社協は、そこに暮らす住民の皆さん、社会福祉や保健・医療、教育などの関連分野の関係者、NPO、さらに地域社会を形成する他のさまざまな専門家・団体・機関によって構成されています。

住民主体の原則

社協では、地域の福祉を推進していく基本的な主体は地域社会に暮らす住民自身であるということを「住民主体の原則」として確認し、社会福祉協議会基本要領に位置づけています。

社会福祉法

▶ (第1条) 目的

社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(以下「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的とする。

▶ (第4条) 地域福祉の推進

地域福祉の推進は、地域住民が相互に人格と個性を尊重し合いながら、参加し、共生する地域社会の実現を目指して行われなければならない。

社会福祉法第109条 (市町村社会福祉協議会)

地域福祉の推進を図ることを目的とする団体である。

- ▶ 1. 社会福祉を目的とする事業の企画および実施。
- ▶ 2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助。
- ▶ 3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成。
- ▶ 4. 前3号の掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業。

地域住民と福祉関係者等の参加・協力のもと、住み慣れた地域で安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指した活動を行う。

◇豊見城市社会福祉協議会

豊見城市社会福祉協議会は、昭和52(1977)年12月23日に社会福祉法人として設立されました。

◎事業計画より

基本理念「**人と人、地域がつながる優しさの輪、みんなで支える地域福祉のまちづくり**」とみぐすくハッピープラン2018

◎重点事業

- 1) 福祉のネットワークづくり事業の推進
(小地域福祉活動)
- 2) 子どもの居場所・学習支援事業の推進
- 3) 生活困窮者自立相談支援事業の推進
- 4) 福祉ボランティアのまちづくり事業の推進

社会福祉協議会の特質 (他の社会福祉法人等と異なるところ)

- ▶ 1. 市町村ベースであること。
 - 各市町村全体及び地域の福祉課題に取り組む。
- ▶ 2. 協議体であること。
 - 地域の組織化、地域のつながりをつくる。
- ▶ 3. 相談機能が中心であること。
 - 狭間の相談を見逃さない。

※社会福祉法人とは

社会福祉法に基づき、社会福祉事業を行うことを目的として設立された法人。特別養護老人ホーム、障害者施設、保育園など福祉を幅広く担う。



「誰もが自分らしく安心して暮らせる地域づくりを目指して」

生活福祉資金 (特例貸付：豊見城市分)

5, 193件

2, 107, 142, 000円

(R2年3月25日～R4年6月24日)

「食のパッケージ」の配布



- ▶ 長引く新型コロナウイルスの影響により、生活に困っている世帯に対し、食品や生理用品等の配布を実施いたしました。

ささえあい福祉銀行 (フードバンク・生活用品等)

▶食料品等の支援 365件

▶ベビーミルク支援 59件



(令和3年度実績)

フードバンク贈呈式

▶ 沖縄県安全施設業協会様より



▶ カーブス豊見城様より



元沖縄県議会議員 仲里利信様より

各社協回り野菜贈呈

南風原 前衆院議員の仲里さん



大城稔事務局長(左から2人目)に野菜を届ける仲里利信さん(中央) 14日、豊見城市社会福祉協議会

【南部】南城市大里でいろいろな野菜を栽培している南風原町在住の前衆院議員の仲里利信さん(84)は、定期的に収穫した野菜をコンテナに積んで南部の各社会福祉協議会を訪れて寄贈して回っている。

14日は雨が降る中、豊見城市社会福祉協議会を訪れ、ウンチエー(空心菜)、サラダ菜、キュウリなどコンテナ7箱分を大城稔事務局長に手渡した。

仲里さんから「島尻地区の各社協に、八重瀬は10年前から、豊見城は5年前から、毎週月曜日に畑で採れた野菜を配達している。食事にも困っている家庭が増えていっていると聞いているので役立ててほしい」と大城事務局長に託した。大城事務局長は「子ども食堂や1人暮らしの高齢者宅に届けた」と仲里さんに感謝した。

(喜屋武幸弘通信員)



琉球新報

豊見城中央販売店 寄贈 2021年6月24日(木) 市町村面

福祉体験 (車イス)

▶ 豊崎小学校



▶ 長嶺小学校



福祉講話

▶ ゆたか小学校



▶ とよみ小学校



市内児童館（社協指定管理）

▶ わくわく児童館



▶ 真嘉部コミュニティセンター



子ども友遊まつり & わく見いフェスタ

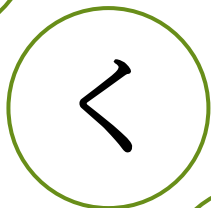




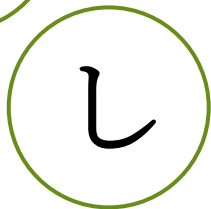
ふくし



ふだんの



くらしの



しあわせづくり

